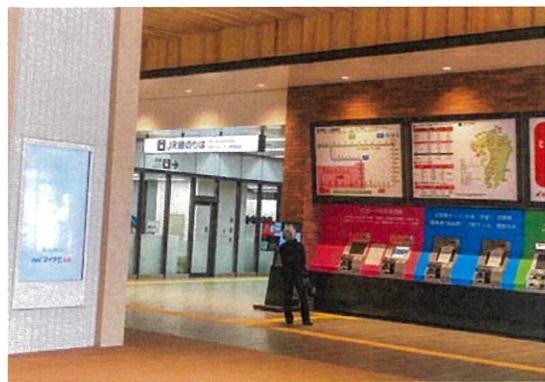


# NAGASAKI

## 看護連盟だより

# 長崎駅が新しくなりました !!



**コロナに負けない 看護の底力 !!**

<b>目次</b>	長崎県看護連盟会長挨拶 ..... 2 長崎県看護連盟名誉会長挨拶 ..... 3 2020年度長崎県看護連盟活動予定表(案) ..... 4 総会プログラム ..... 5 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書 ..... 6 令和元年度長崎県看護連盟新入会者研修会 ..... 7	令和元年度長崎県看護連盟施設代表者・看護管理者等研修会 ..... 7 青年部だより ..... 8 施設紹介 (みてみて my 病院) ..... 9 たかがい恵美子参議院議員活動報告 ..... 10 編集後記 ..... 10
-----------	--	--



# ごあいさつ

長崎県看護連盟 会長 久米 春代

初夏のかおりを感じる、すがすがしい季節となりました。会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症対応の中、日夜最善を尽くし感染予防や診療などの業務に従事し、地域医療を支えておられることに、心より敬意と感謝の意を申し上げます。

この事態を鑑み、令和2年度長崎県看護連盟通常総会開催につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大防止、看護職の安全と健康を守ること、新感染症への戦いの非常事態を乗り切るため、また、看護の現場がその最前線であることを考慮し、縮小させて頂きますことへのご理解とご協力をよろしくお願いします。

さて、昨年より皆様にお知らせいたしておりました日本看護連盟新スローガンが決まりましたのでお披露目いたします。

- スローガン**
- 1. 届けよう看護の声を！ 私たちの未来へ
  - 2. 長崎県の活性化に向け看護の力を發揮しよう！
- 重点方針**
- 1. 見える活動
  - 2. 行動する会員
  - 3. 確かな組織づくり
  - 4. 看護連盟・看護協会の連携強化

上記の目標に向かって役員一同・支部・施設で研修会等々を開催し啓蒙活動に邁進してまいりますのでご協力よろしくお願い致します。

去る4月15日、新型コロナウイルス感染症対応の中、看護職の待遇について日本看護協会は関係省庁の厚生労働大臣・全世代型社会保障改革担当大臣へ、日本看護連盟は4月17日、看護協会と同じ内容で自民党本部幹部4人に要望書を提出されました。

長崎県看護連盟も看護協会と共に県知事・市長・自民党長崎県支部連合会・県議会へと要望書と現場の声（危険手当・風評被害・医療関連用具の不足等）を届けてまいりました。

2020年はフローレンス ナイチンゲール生誕200年の年です。ナイチンゲールはクリミア戦争や陸軍の衛生改善に向け看護にはじめて統計学的アプローチを用いて政治的な働きかけもを行い、感染症や伝染病での死亡率を劇的に低下させました。新型コロナウイルスとの戦いは「白衣の天使」ナイチンゲールの教えを礎に、患者さんに「希望と癒し」をもたらし、24時間患者さんに寄り添う看護を通して、コロナに勝利した歴史を作りたいものです。

今こそ、日本中の国民1人ひとりが密閉・密着・密集を回避する確かな行動、政府による非常事態宣言、治療薬・ワクチン開発、経済対策等による取り組みが功を奏し早期に終息することを願っています。長崎県看護連盟は、医療の最前線で戦っておられる看護職の皆さまのご健闘に心からエールをお送りします。





# ごあいさつ

長崎県看護協会 長崎県看護連盟 名誉会長 山 口 ミユキ

五月晴れ、日本男子ここにあり、元気良く泳ぐ鯉のぼり、計らずも国難と申すべき新型コロナウイルスの感染拡大により人々は日々の情報に傾注して、不安の中で過ごすいま、新型コロナウイルスの計り知れない強さに驚きながら、もとの暮らしができる為に、それぞれはそれぞれの役割を果たす努力を重ねております。

この渦中で「看護とは」その役割を考えるとき、あたかも、フローレンス ナイチンゲール生誕200年を祝う時であり、思わずナイチンゲールの著書「看護の覚え書」をめくってみました。

戦地病院での兵士の死亡理由を調査し、負傷により死亡した者よりも不衛生な環境が原因で死亡した者がはるかに多いことを突き止め、衛生環境の改善が必須であることを主張して、軍や政府を動かし信念を貫きました。

まさしく「感染制御の母」とも呼ばれるフローレンス ナイチンゲールであります。

—看護に、政治力の大切さを痛感しました—

◎感染に対する最善の防止策は何か、真の看護は、感染を予防すること以外はない。

清潔さ、開け放された窓からの新鮮な空気そして、患者への絶えまない気遣い、賢明で思いやりのある患者管理こそが感染に対する最善の看護職者の最高の防止策である。

以上、フローレンス ナイチンゲールより学ぶ看護職者として昼夜問わず、すべての人々に人間らしくその人らしく暮らしができる為の活動の中で、この度、新型コロナウイルスにおかされた人々に対する心の看護に従事する同志に大きな拍手で称えると共に、処遇に関する件（特に危険手当）を、行政・政治に長崎県看護協会、長崎県看護連盟が共働して要望書が提出されました。

この要望書を自由民主党の直接下部組織である、自由民主党長崎県看護連盟支部より自由民主党長崎県支部連合会、会長・北村誠吾衆議院議員並びに幹事長、外間雅広県議会議員に、適切かつ、迅速に処理されるよう重ねて要望しました。

のこと等によって、適切に処理されている現状であります。

※自由民主党長崎県看護連盟支部党員（会員）は、長崎県看護連盟会員のうち、2,500名が党員（会員）として、自由民主党長崎県支部連合会の諸事業の活動を行い、この活動が自由民主党（本部）の活動となります。よって、直接国會議員との連携強化となります。

◎国難とする新型コロナウイルスに侵された人々の命をかけて、日夜良質の看護を提供されている同志に、罪人の如く聞こえる声も、いまは、日本のフローレンス ナイチンゲールとして、遠近から感謝のことばが届いております。

さあ、同志の皆さん、いまこそ、すべての人々の命をよりよくお守りする事ができる為に、自己の健康を維持しながら看護職者の役割を果たす努力を更に重ねて前進しましょう。お幸せを祈りながらごあいさつを申しあげます。

新型コロナウイルス、緊急事態に憂いを寄せて  
(令和2年5月7日記)



野岳のシャクナゲ

# 2020年度 長崎県看護連盟活動予定表（案）

- 重点方針：1. みえる活動 2. 行動する会員 3. 確かなる組織づくり 4. 看護連盟・看護協会の連携強化**
- 目標達成のため、長崎県看護連盟会員が一丸となって実践活動をする
  - 若手会員、無関心看護職の政治参加を促進する
  - 会員の増員と育成：目標数6300人
  - リーダーの増員と育成：目標数350人
  - 看護協会の政策実現に向けた活動およびその他必要とする問題に取り組む
  - 看護職の現状を広く社会に紹介する

## 活動目標

### 1. みえる活動

1) 目標達成のため、長崎県看護連盟会員が一丸となって実践活動をする

2) 若手会員、無関心看護職の政治参加を促進する

3) 会員の増員と育成：目標数6300人

4) リーダーの増員と育成：目標数350人

5) 看護協会の政策実現に向けた活動およびその他必要とする問題に取り組む

6) 看護職の現状を広く社会に紹介する

### 2. 行動する会員

### 3. 確かなる組織づくり

### 4. 看護連盟・看護協会の連携強化

		手段	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
政策実現力		議員との学習会		市政報告、県政報告 2回/年		国政報告2回/年		2020.5.12							
人材提供力		議会と合同の学習会、要望書提出 (現場の声を議員へ伝える)		9月22日		10月2日		11月28日		12月19日					
政治力の強化		看護職市議との学習会(県央地区) 看護を支援する議員の選挙応援 議員の主催する会合へ出席する 各級選挙に積極的に参加		新入会者研修		新人支部長研修		上記フォローアップ研修		新入支部長研修		看護部長ワークショップ		看護教育者・看護管理者研修	
自律した会員の育成		支部研修(基礎研修) 支部研修(統基礎研修) 青年部研修 青年部会 OB会員の会 OB会員の会員の運営活動の経験を高める OB会員の会員の運営活動の経験を高める		7月11日		7月11日		9月22日		10月2日		11月28日		11月15、16日	
組織力の強化・拡大		施設訪問 看護連盟だより HP更新(広報) HP更新(青年部) HP更新各支部 看護連盟会員専用モバイルサイトの活用 グッズ、メールマガジン、アンフィー配布		発行		HP更新		HP更新		HP更新		発行		HP更新	
情報発信・流通		日本看護協会 長崎県看護協会 各支部総会・報告会(紙上報告)		6月27日		6月11、12日		6月20日		6月27日		6月11、12日		6月20日	
運営		三役会 県役員会、県役員、支部長・幹事長合同会議 地区別支部長会議 協会・連盟会長・副会長・幹事長・支部長会議 九州ブロック会長・副会長・幹事長など 会計担当幹事、監事		9/		10月		11月30日		11月30日		11月30日		11月30日	
総会		三役会 県役員会、県役員、支部長・幹事長合同会議 地区別支部長会議 協会・連盟会長・副会長・幹事長・支部長会議 九州ブロック会長・副会長・幹事長など 会計担当幹事、監事		監査(後期)		2/		3月		会計確認		会計確認			

## 2020年度 長崎県看護連盟通常総会プログラム

日時：令和2年6月27日(土)10:30～12:30

場所：ながさき看護センター4階大会議室

10:00	開場	11:00	審議事項
10:25	オリエンテーション		1. 2020年度 長崎県看護連盟スローガン(案)
10:30	総会開会 会長挨拶		2. 2020年度 長崎県看護連盟活動計画(案)
10:35	議長団選出 報告事項 1. 2019年度 長崎県看護連盟通常総会 報告		3. 2020年度 予算(案)
			4. 規約改正(案)
			5. 長崎県看護連盟60周年記念事業(案)
			6. 2021年度 日本看護連盟通常総会 代議員選出について
	2. 2019年度 都道府県会長会報告		7. 役員選出
	3. 2019年度 役員会報告		8. 2021年度 長崎県看護連盟通常総会 開催地について
	4. 2019年度 委員会報告		
	5. 2019年度 長崎県看護連盟活動報告	11:50	新役員・退任役員挨拶
	2019年度 支部活動報告	12:00	閉会
	6. 2019年度 決算報告		
	7. 2019年度 監査報告		

今年度の長崎県看護連盟通常総会は、コロナウイルス感染拡大防止の為、例年行なっていた式典は中止し、規模を縮小して実施します。

### 自由民主党長崎県看護連盟支部総会

開会挨拶

報告事項 1. 活動報告

審議事項 1. 規約改正(案)

12:30 閉会

### お知らせ

## 2020年度 日本看護連盟通常総会

日時：2020年11月30日(月) 12:30～15:30

(プログラムによっては時間を変更する可能性があります)

会場：東京プリンスホテル

# 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書

新型コロナウイルス感染症対策のなか、最前線で患者の看護にあたっている看護師は、日々、感染リスクと隣り合わせで業務に従事しています。常に使命感を持って看護にあたっているとはいえ、疲弊は深刻化し、使命感だけでは対応できない状況になりつつあります。

そこで、4/24 西村伊知恵 長崎県看護協会会长と久米春代 長崎県看護連盟会長は、中村法道 長崎県知事と瀬川光之 長崎県議会議長へ看護職を取り巻く現状を報告し、今後の対応について以下の項目に対し要望書を提出しました。

## 【要望事項】

1. 妊娠中並びに乳幼児をもつ看護職員の代替看護職員の確保の推進
2. 看護職を初めとする医療職やその家族が風評被害を受けないための支援
3. 医療機関、保健所、介護施設、訪問看護事業所に対する防護関連用具の早急な確保、配布

なお、4/27は田上富久 長崎市長、4/30は朝長則男 佐世保市長へ同様に要望書を提出しました。また、長崎県看護連盟は、永年にわたり自由民主党長崎県支部連合会の下部組織であり、2500名の党員を有しています。その自由民主党長崎県看護連盟支部として、新型コロナウイルス感染予防を支える看護職者の処遇（危険手当）について、5/1 北村誠吾 自由民主党長崎県支部連合会会长と外間雅広 幹事長に対し、要望書を提出しました。



4月16日 自民党医療系議員団で新型コロナウイルス対策本部を立ち上げ、本部長に衆議院議員 富岡勉先生が、ご就任されました。また、副本部長の一人として参議院議員 高階恵美子先生もご活躍されています。

「現場と政治をつないで早期の終息を目指す」

## 令和元年度 長崎県看護連盟新入会者研修会

### 第1回目

日 時：令和元年12月14日(土) 13:30～15:30

場 所：長崎県看護協会(長崎会館) 5階研修室

参加者：108名

#### 研 修 看護連盟と看護協会の役割について



講師：長崎県看護連盟副会長  
浦瀬 紗子

#### ねらい

- 1) 看護協会と看護連盟の役割を理解する
- 2) 看護と政治の関わりについて理解し、連盟活動に参加することができる

### 青年部の活動について

#### 概要



講師：長崎県看護連盟青年部  
部長 吉田 朱李

#### キャラバン活動について



副部長 山下 綾子

#### グルーブワーク

テーマ：看護連盟について理解したことは何ですか  
第25回参議院議員選挙を振り返ってみよう

#### 意 見：

- ・現場の声を届けるところが連盟だと知った
- ・今、当たり前のことが連盟の働きによるもので、議員が法律の成立に貢献している
- ・自分達の仕事を手助けしてくれる政治家が必要で、選挙の重要性がわかった
- ・選挙のメリットが不明で必要性がわからなかったが、自分達のことは自分たちでやることが大切だと知った など、数多くの意見が出ました。



第2回目は令和2年2月29日に開催予定でしたが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

## 令和元年度 長崎県看護連盟施設代表者・看護管理者等研修会

日 時：令和2年2月22日(土) 14:00～16:00

場 所：ながさき看護センター 4階大会議室 参加者 126名 役員 18名

対 象：施設代表者・看護管理者、看護教育者、長崎県看護連盟役員、支部役員、看護連盟会員・非会員、OB

- ねらい
1. 施設代表者・看護管理者として、看護協会が目指す方向性を共有し、環境を整え質の高い看護を提供するために政策実現へ参画する
  2. 看護連盟活動を理解し、その必要性をスタッフへ説明し組織強化、拡大を図る事ができる
  3. 国政、県政の動きを知り、政治活動への関心を高める

#### 講 演



#### 「看護職が働き続けられる 政策と課題」

講師：日本看護連盟会長  
大島 敏子



#### 「看取り一筋に明日を生きる 今91歳」

講師：長崎県看護連盟名誉会長  
山口ミユキ

この度、新会長に就任された大島敏子氏を迎えて、上記のテーマで講演を拝聴しました。

その中で、政治力を高めるには、

1. 看護実践力を示す
2. 特定行為研修を受ける
3. 要求をまとめて要望書を出す

看護問題を解決するには、中医協の働きが重要で、2000年に初めて専門委員として看護職が入ったこと。

自律した看護師の活動と存在が国民を動かし、給与アップに繋がるなど、法の仕組みと実際を分かりやすく講演していただきました。

# 看護連盟 青年部だより

令和2年2月8日、愛媛県看護連盟の研修に長崎県看護連盟青年部部長・吉田朱李さん、副部長・小川正臣さんが講師として参加しました!!



今回、「長崎県看護連盟青年部の活動を知ることで青年部の組織強化を行いたい」と、愛媛県看護連盟よりオファーがあり、副部長の小川と講演を行ってきました！参加人数は、会員が83名他、県役員・青年部と多数ありました。

テーマとして、「未来をそうぞうしよう」をあげ、私は現在の青年部活動を主に紹介し、今後の青年部の目標・方向性を示してきました。地域は違えど、目標とする方向性はどの都道府県も同じです。若い頃より「政治と看護」の結びつきを知り、20年・30年後も看護師として誇らしく仕事が出来る様にしたいと、改めて実感するよい機会となりました。また、愛媛県看護連盟・富永青年部部長他、青年部の方々の看護に対する思いを限られた時間でありますでしたが聴くことが出来、ともに過ごせたことが嬉しい限りです。今後の活動に活かせるよう頑張ります！

青年部 部長 吉田 朱李

一言で表すなら「目から鱗が落ちた」です。青年部の役割に悩んでいる中、愛媛県青年部の「40歳未満全員が青年部！」という発想が目新しく映りました。またその発想から、愛媛県看護連盟青年部主催の研修会は青年部（40代以下）にターゲットを絞り招集をしていました。なるほど、そもそも青年部とは若い世代の投票率を上げるという目的であったことを思い出し、今後長崎でも青年部を「若者の教育場」となるためにどのような活動が必要であるかを改めて考えいかなければならぬと決意を新たにしました。また、それと共に改めて自分は青年ではなかったのだと気づき目から鱗と涙がおちた一日となりました。

青年部 副部長 小川 正臣



愛媛県看護連盟 青年部の皆さんと

長崎県看護連盟青年部としましても、  
他県に負けないような活動を行ってい  
きます。新たなメンバーも募集して  
いますので一緒に盛り上げていきましょ



令和元年12月21日青年部ブロック会議(九州ブロック)が  
長崎市立図書館・新興善メモリアルホールで開催されました。

昨年まで、九州ブロックボリナビとして開催されていましたが、新たな研修方式として**九州初開催**となりました。各県より、青年部活動を紹介し、長崎県の活動報告を青年部副部長・本多葵さんが紹介しました。長崎県は**九州でもトップレベルの活動**を行っている自負があります！！！

長崎県看護連盟は、若い世代の参加をお待ちしています！！！





# みてみてmy病院

第26回

社会福祉法人恩賜財団 済生会長崎病院



済生会の歴史は古く、明治天皇の「恵まれない人々のために施薬救療し、済生の道をひろめるように」との済生勅語をもとに明治44年に創設され、現在では40都道府県に病院や福祉施設を有する日本最大規模の社会福祉法人となっています。済生会には①生活困窮者を済（すく）う②医療で地域の生（いのち）を守る③会をあげ医療・福祉の切れ目ないサービスを提供するという3つの目標があります。「済生の精神をもってこころのこもった医療を実践する」という病院理念のもと、この3つの目標を使命として職員一人一人が地域医療に貢献できるよう連携・協働しています。

更に平成29年には「住み慣れた地域で安心して暮らせるような支援」を目的に41床を地域包括ケア病棟として開設しました。現在看護部では「退院支援シリーズ研修」の開催や退院支援にかかる多職種チームを発足し、地域に繋ぐ人材の育成に取り組んでいます。また、『医療と介護の連携事業』として感染管理認定看護師が介護福祉施設へ直接出向き、院内ラウンドや施設職員の感染に関する教育に携わっています。

最後になりますが「働きやすい職場環境の実現に向けた取り組み」として、託児所の完備や12歳までの夜勤免除・短時間雇用制度の他、職員のライフイベントに応じた多様な勤務形態の導入を実施しています。今後も地域の皆様そして職員にも選ばれる病院を目指し、尽力していくたいと思います。

文責 看護部長 坂井 和子



シャワー・トイレ完備の全室個室



令和2年度新入職員との集合写真



認定看護師による医療と介護の連携



my病院・施設を紹介してみませんか？

「これが自慢！うちならでは！頑張ってます！」なんでもOKですよ。

応募方法はこちら → [hyk.renmei@kangorenmei-nagasaki.jp](mailto:hyk.renmei@kangorenmei-nagasaki.jp) または Fax (0957) 49-8066

たくさんの応募  
お待ちしてまーす。



## たかがい恵美子参議院議員 活動報告

3月9日の参議院予算委員会で、たかがい議員が以下の項目について質問に立ちました。

- 新型コロナウイルスに関するリスク・コミュニケーションのあり方
- 学校再開のタイミング、災害時の国家試験の実施態勢
- 新型コロナウイルスの新薬開発について
- 男性の育休取得を推進するには？
- 困難を抱える母子家庭に対する政府の支援は？
- 学校における医療的ケア児の対応を進めてほしい
- 東日本被災地の復興に対して総理大臣の強い意志を！

以上の質問項目の主旨と回答の詳細については、下記より閲覧できます。

<https://www.webtv.sangiin.go.jp/webtv/index.php>



## 会員専用 モバイルサイトつくりました。

2020年4月  
スタート!

<https://infini.fan/>

### なぜつくった？



日本看護連盟

日本看護連盟は、看護の環境をよりよくし、  
看護が社会にもっと貢献できるように、  
政治にはたらきかける活動を行っています。

じゃ~ん、看護職同士をつなぎ、  
看護連盟と会員をつなぐモバイルサイトを作りました。  
だって、看護連盟は、看護職の声をもっともっと聴いて、  
その声を政治にたくさん活かしてもらおうんですから！

**NEW!**  
会員モバイルサイト  
**『アンフィニ』**  
といいます。

**どんな内容？**  
みんなのことを知りたい  
悩みを解決してほしい  
何か新しい発見がある  
看護連盟からの情報  
などなど

**2019年実施の  
「会員意識調査」報告書も、  
このサイトからご覧いただけます！**

毎日見たい、使っていて嬉しい、愛着が湧く。  
そんなコミュニティサイトが生まれます。

### 編集後記

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、県内の医療機関では日々緊張した体制で臨まれていることと思います。長崎県看護連盟でも、予定していた研修会や講演会が中止となり、掲載内容が少なくなりました。また、今年度の長崎県看護連盟の通常総会も内容を短縮した形で開催予定です。今は、1日も早い新型コロナウイルスの収束を願うのみです。 (広報担当一同)